



# HART

74

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館

阪神・淡路大震災 20 年展

## Visual Deception だまし絵Ⅱ

Into the Future

2014年10月15日(水) - 12月28日(日)

### 関連イベント

#### ■ 記念講演会 「だまし絵と錯視」

講師：北岡明佳氏（立命館大学文学部教授）

11月16日(日) 14:00～(約90分)

ミュージアムホールにて 聴講無料(定員先着250名・要観覧券)

#### ■ 学芸員による解説会

10月25日(土)、11月8日(土)、11月29日(土)、12月13日(土)

16:00～(約45分)

レクチャールームにて 聴講無料(定員先着100名)

#### ■ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中毎週日曜日 11:00～(約15分)

レクチャールームにて 聴講無料(定員先着100名)

#### ■ こどものイベント「トリック写真を撮りこしよう」

出品作品をヒントに、美術館の建物や敷地の中で、現実にはありえない写真を撮ってみよう！

11月1日(土) 10:30～15:30

アトリエ2にて 要事前申込(定員30名、小中学生とその保護者)

参加費：500円程度(材料費、保険)

※詳細は最終ページのこどもプログラム欄をご覧ください。

#### ■ およこ解説会

展覧会のみどころを、担当学芸員が家族向けにわかりやすくお話しします。展覧会の前にぜひ！

11月15日(土) 13:30～(約30分)

レクチャールームにて 申込不要 聴講無料(定員先着100名)

対象：小学生以下の子どもとその家族 13:15レクチャールームにお集まりください。

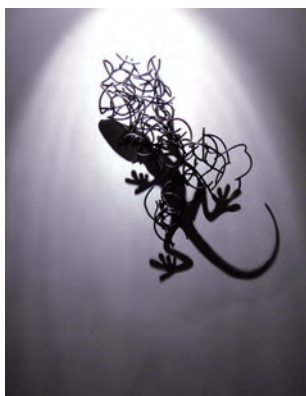
※ただし、高校生以上の方の展覧会の観覧は有料です。

※詳しい情報は当館ホームページをご覧ください。



ジュゼッペ・アルチンボルド 《司書》1566年頃 スコークロスレル城(スウェーデン) Photo: Samuel Uhrdin

人の目をあざむくような美術作品を紹介する「だまし絵Ⅱ」。2009年に開催し、好評を博した「だまし絵」展の第2弾です。今回は、アルチンボルドらの古典的な巨匠を序章で紹介しつつ、より現代的な作品を中心に構成しました。エッシャー、ダリ、マグリットといった20世紀の巨匠をはじめ、リヒター、カプーア、エルリッヒなど現在活躍中のアーティストの作品まで、絵画のみならず、立体や映像も含め、現代の多様なだまし絵的表現を幅広くご覧ください。



ラリー・ケイガン 《トカゲ》2008年  
トニー&リンダ・ブルーム・コレクション  
©Larry Kagan, courtesy Hirsch & Adler Modern, New York



パトリック・ヒューズ 《広重とヒューズ》2013年 作家蔵  
©Patrick Hughes, courtesy Flowers Gallery, London / New York

### 観覧料

一般 1,400(1,200)円、大学生 1,000(800)円、高校生・65歳以上 700(600)円、中学生以下無料

\* ( )内は前売料金及び20名以上の団体割引料金(高校生・65歳以上は前売なし)

\* 障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上を除く) \* 前売券の販売は10月14日まで



# 展覧会

## 次回特別展

阪神・淡路大震災 20 年展  
日本スイス国交樹立 150 周年記念

### フェルディナント・ホドラー展 2015年1月24日(土)~4月5日(日)



《シェーブルから見たレマン湖》 1905 年  
ジュネーヴ美術・歴史博物館蔵  
©Musée d'art et d'histoire, Ville de Geneve, inv. n° 1939-35  
©Photo: Yves Siza

スイスを代表する画家フェルディナント・ホドラー(1853-1918)は、19世紀から20世紀にかけて、「バラレリズム」と称する装飾的かつ象徴的な作風を展開し、人物画や風景画に独自の世界を切り開きました。日本で約40年ぶりとなる今回のホドラー展では、こうした彼の画業を、国内外からの約90点の作品で振り返ります。

## 県美プレミアム

7月19日(土)~11月9日(日)

館外作品を中心とした小企画展

### 美術の中のかたち — 手で見る造形 横山裕一展 「これがそれだがふれてみよう」



横山裕一 《ふれてみよう①(花園)》 2014 年 © Yuichi Yokoyama

視覚に障がいのある方たちにも美術鑑賞の機会を持っていただきという思いから毎年開催している企画です。「手で見る」という比喩は、作品に触って鑑賞することを示しますが、今回は横山裕一氏のネオ漫画と呼ばれる、触るだけでは内容を理解することの出来ない表現を積極的に取り入れ、言葉の力を使っている作品鑑賞も試みます。

#### 関連イベント

##### ■ 横山裕一さんのサイン会

10月5日(日) 12:30 ~ 13:30

※詳細は美術館のHPをご覧ください。

#### 収蔵品によるテーマ展

### 「鳥・獣・人・等~新収蔵品を交えて」

40年以上にわたって拡大を続けてきた当館のコレクション。昨年度新たに所蔵された新収蔵作品をそれらと関連性のある既存の作品とともに展示します。「鳥と獣たちの祭」「対決—新旧時代小説挿絵」「大型版画の世界」「女性彫刻の競演」それぞ

れテーマに沿ってますます充実していく当館のコレクションの一端を紹介します。

#### 関連イベント

##### ■ こどものイベント 「美術館探検ツアー 2014」

10月11日(土) 10:30 ~ 15:30  
アトリエ2にて 定員30名 要事前申込  
詳細は最終ページのこどもプログラム欄をご覧ください。

##### ■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜 13:00 ~ (約45分)  
エントランスに集合  
参加無料(内容により要観覧券)

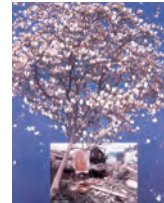


下村良之介 (寛) 1957 年

阪神・淡路大震災 20 年展

### 阪神・淡路大震災から 20 年 11月22日(土)~2015年3月8日(日)

2015年1月17日は、阪神・淡路大震災から数えて20年にあたります。震災の記憶を風化させず、それを後世に伝えていくためにも、この日を会期に含む第3期に、震災をテーマとした展覧会を開催します。収蔵品にとどまらず、テーマにふさわしい作品も借用して開催の予定です。



福田美蘭 (淡路島北淡町のハクモクレン) 2004 年

## チャンネル5

### きどうじゅんこ 木藤純子展

12月6日(土)~12月21日(日)

※12月22日(月/休日)は屋外から見る特別展示を行います。

会場: 当館アトリエ1他、館内各所  
無料

注目作家を紹介するシリーズ展です。今回は、ささやかな介入によって場の特性を転倒させるインスタレーションを手がける木藤純子(1976-)を紹介し



木藤純子 (Skypot) 2008 年  
撮影: 福永一夫 (参考図版)

# イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

## ミュージアムコンサート

#### ■ 世界の音楽

10月4日(土)

### ヤジャ・ザポルスカ&榎原契保 ジョイントリサイタル

＜演奏曲目＞ ショパン「マズルカ 作品7-1」「スケルツォ第2番作品31」/ 歌曲「別れの曲」/ モニューシコ「オペラ『ハルカ』よりアリア」ほか  
＜出演者のひと言＞ ショパンとその時代の作曲家の作品を中心に、本場ポーランドの歌声をお楽しみ下さい。◎ヤジャ・ザポルスカ(ソプラノ)。ポーランド生まれ。国立カトヴィツェ音楽大卒業。在学中からヨーロッパ各地で演奏活動) ◎榎原契保(ピアノ)。京都市立芸術大、ポーランド国立カトヴィツェ音楽大大学院ピアノ研究科卒業。ヨーロッパ、アジア各地で演奏活動を行い、訪問先の学校や施設等に音楽を届ける活動も行っている

ハワイエにて 14:00 ~ 無料



榎原契保 ヤジャ・ザポルスカ

#### ■ 美術館の調べ

10月11日(土)

### 農頭奈緒 ヴァイオリンリサイタル ~深まる秋をロシア音楽とともに~

＜演奏曲目＞ チャイコフスキー「なつかしい土地の思い出」より/ プロコフィエフ「ヴァイオリンソナタ第2番 二長調」ほか  
＜出演者のひと言＞ 秋にふさわしく少し濃厚なロシアの香りの作品を集めてお待ちしております。音楽と共に素敵な休日です。

◎農頭奈緒(ヴァイオリン)。大阪音楽大大学院修了。日本演奏家コンクール第3位。県立芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー) ◎井上いづみ(ピアノ)。大阪音楽大卒業、同大学院修了)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



農頭奈緒



井上いづみ

#### ■ 美術館の調べ

10月18日(土)

### 近藤礼美 山下梨乃 ジョイントコンサート

＜演奏曲目＞ トスティ「漁夫は歌」/ レオンカバッコ「朝の歌」/ 山田耕伴「待ちぼうけ」/ シューマン「フモレスケ 作品20」ほか

＜出演者のひと言＞ 高校時代から一緒に歩んできた音楽の世界。秋の一日、二人が奏でる名曲をごゆっくりお楽しみください。◎近藤礼美(ソプラノ)。神戸女学院大卒業。第26回兵庫県独奏独唱コンクール声楽部門銅賞受賞。関西二期会オペラ研究所本科生) ◎山下梨乃(ピアノ)。神戸女学院大卒業、同大学院2年在学)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



近藤礼美 山下梨乃

#### ■ 美術館の調べ

10月25日(土)

### 岡本暁子 ピアノリサイタル ~バッハ、ショパン、ブラームスの世界~

＜演奏曲目＞ バッハ「平均律クラヴィーア 曲集II巻より20番短調」/ ショパン「エチュード」/ ブラームス「ピアノソナタ1番」ほか  
＜出演者のひと言＞ 2度目の出演です。兵庫の皆さまに再びお会いできるのを、とても楽しみにしております! ◎岡本暁子(ピアノ)。桐朋学園音楽学部ピアノ科卒業。モーツァルテウム音楽大大学院修了。パドヴァ国際コンクール第1位)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



岡本暁子

#### 文化の日に贈るクラシックコンサート

11月3日(月・祝)

### 水澤節子&ディーヴァたち



水澤節子 日隈葉子 大木有子 春名真由美 雁瀬由香 神吉佐智恵  
＜演奏曲目＞ 秋のうたメドレー/ オペラ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」/ オペラ「メリー・ウィドウ」より「ヴィリアの歌」ほか

＜出演者のひと言＞ 誰もがよく知っている歌、どこかで聴いた調べをあなたに贈ります。◎水澤節子(ソプラノ)。大阪教育大学大学院修了。関西二期会正会員。兵庫県芸術奨励賞等多数受賞。神戸クラシック協会主宰) ◎日隈葉子(ソプラノ) ◎大木有子(ソプラノ) ◎春名真由美(ソプラノ) ◎雁瀬由香(ピアノ) ◎神吉佐智恵(ピアノ)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

#### ■ 美術館の調べ

11月9日(日)

### 山本尚美 ピアノリサイタル

＜演奏曲目＞ バッハ「シャコンヌ」(ブゾーニ編) / モーツァルト「幻想曲 二短調K397」/ シューベルト「即興曲第3番 変長調D899」ほか  
＜出演者のひと言＞ 作曲家たちの素晴らしい音楽を皆さまと共有できますように。◎山本尚美(ピアノ)。ドイツ・リュベック音楽大卒業。マラー国際ピアノコンクールヤナーチェク特別賞受賞)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



山本尚美



■ 美術館の調べ

11月15日(土)

内藤菜穂子 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ショパン「エチュードOp.10-4」/  
ベートーヴェン「ピアノソナタ第23番『熱情』」/  
ブラームス「カガニエの主題による変奏曲 第1集」ほか  
<出演者のひと言> 様々な時代の作曲家たちの作品  
をお届けします。皆さまにお楽しみいただけるよう心  
を込めて演奏します。◎内藤菜穂子(ピアノ)。神戸  
女学院大音楽学部4回生。兵庫県高等学校独唱独  
奏コンクール金賞)

ハワイエにて 14:00 ~ 無料



内藤菜穂子

■ 美術館の調べ

11月22日(土)

三瀬直子・諸田大輔  
フルートデュオリサイタル

<演奏曲目> パッサ「トリ」 三瀬直子 諸田大輔 中島尚子  
オ・ソナタ短調」/ドブラー「アンダンテとロンド」ほか  
<出演者のひと言> 楽器が二本そろえば世界がぐっと  
広がります。一本では味わえないハーモニー、巧妙な掛  
け合いをお楽しみに!◎三瀬直子(フルート。東京藝術  
大卒業、同大学院修了。ハノーバー音楽大卒業。県立  
西宮高校音楽科講師)◎諸田大輔(フルート。東京  
藝術大卒業、同大学院博士(音楽)。ドレスデン音楽  
大大学院修了。岡山大学准教授)◎中島尚子(ピアノ。  
くらしき作陽大学モスクワ音楽院コース卒業。くらしき  
作陽大学、山陽女子高校講師)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



三瀬直子 諸田大輔 中島尚子

■ 美術館の調べ

11月23日(日・祝)

井上晴美 ソプラノリサイタル

~愛の歌~  
<演奏曲目> ヘンデル「恋の矢はな  
つ腫よ 君を讃えん」/マルチェロ「私を燃え立たせる あの  
炎」/ロッシニ「セリアの理髪師」より「今の歌声」ほか  
<出演者のひと言> 喜び、憧れ、悲しみ、苦しみ、様々  
な愛をドラマチックに表現できたいと思います。じっくり  
とお聞きください。◎井上晴美(ソプラノ)。桐朋学園大  
卒業、同研究科修了。イタリア、イギリスで研鑽。イタリ  
アのベルカントだけでなく、英語の古典、歌曲、オペラ  
なども得意とする)◎片桐えみ(ピアノ。大阪音楽大卒  
業。ティボリ国際オペラアカデミー・マスタークラス・オペ  
ラ伴奏科修了。イタリア声楽協会ピアニスト)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



井上晴美 片桐えみ

■ 美術館の調べ

11月29日(土)

亀山薫 ピアノリサイタル

<演奏曲目> モーツァルト「ピアノソナタ第8番  
小夜曲」/メンデルスゾーン「ソナタ」ほか  
<出演者のひと言> 音の持つ美しさ、躍動を皆さまの  
ものに届けられれば幸いです。◎亀山薫(ピアノ)。ス  
イス国立チューリッヒ芸術大大学院を最優秀で修了。  
各地でのコンサートのほかテレビ番組等の映像翻訳、  
海外での通訳も行っている)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



亀山薫

舞台芸術

■ 落語の会

10月13日(月・祝)

県美亭ワンコイン寄席

~義太夫命♡浄瑠璃万歳!

一大きな声を張り上げてストレス解消だ!!~

<口演演目> 露の吉次「寝床」 桂蝶六「豊竹屋」  
<吉次のひと言> ある大家の旦那が義太夫に凝りま  
した。しかし、その悪声たるや想像を絶する恐ろしさ  
か(寝床)。その大家の旦那をも超える男。見るもの聞  
くもの何でも節をつけて語り出すMr. 義太夫登場(豊  
竹屋)一さて連続ドタバタ義太夫伝の始まり始まり!  
◎露の吉次(つゆの・きち)。尼崎市出身。昭和62  
年露の五郎兵衛に入門)◎桂蝶六(かつら・ちょうろ  
く。豊中市出身。昭和57年二代目桂春蝶に入門)  
レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)



露の吉次 桂蝶六

■ 落語の会

11月2日(日)

県美亭ワンコイン寄席 ~♡フカもプリンも恋をする?~

<口演演目> 露の吉次「兵庫船」  
桂小春團治「冷蔵庫哀詩」  
<吉次のひと言> 兵庫の鍛冶屋町の浜か  
ら大阪まで船で帰るつもりが…。8月の台風  
で海上大荒れとなってアウト。今度こそフ  
カが魅を入れたのは一体誰?(兵庫船)。こちらもお待  
たせ冷蔵庫内の恋。プリンとアイスの恋物語の結末  
やいかに…(冷蔵庫哀詩)。

◎桂小春團治(かつら・こはるだんじ。大阪市出身。  
昭和52年、桂春團治に入門。平成11年、三代目小春  
團治襲名。平成19年文化庁芸術祭優秀賞)  
レクチャールームにて 14:00 ~ 500円(当日13:00から販売)



桂小春團治

シネマサロン

■ KEN-Vi名画サロン

10月11日(土)

「クロワッサンで朝食を」

初めてパリにやって来た家政  
婦アンヌと、裕福で孤独な老  
婦人フリーダ。住む世界の全く違う二人が出会い、反  
発しながら、互いの心の奥に灯をともし。85歳のジャン  
ヌ・モローが圧巻の演技で魅了します。(2012年)

<監督> イルマル・ラーグ  
<出演> ジャンヌ・モロー、ライネ・マギ、パトリック・ピノー  
ミュージアムホールにて  
①10:30 ②13:00 ③15:00 (各回入れ替え)  
1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円



©TS Productions - Amrion Ou - La Partii Production - 2012

■ 県美シネマクラシック ~西部劇特集~

11月21日(金)

「真昼の決闘」 10:30~

グレース・ケリーを一躍スターダムに押し上げた傑  
作。結婚式から決闘までを現実の1時間20分とほぼ  
一致させ、西部劇にかつてないスリルとサスペンス  
を生み出しました。(1952年)

<監督> フレッド・ジンネマン  
<出演> ゲーリー・キューパー、グレース・ケリー



「シェーン」 13:30~

A・ラッドが一世一代の快演を見  
せ、「シェーン、カムバック!」の  
ラストシーンとともにファンに永遠  
に記憶される西部劇の代表作。(1953年)

<監督> ジョージ・スティーブンス  
<出演> アラン・ラッド、ジーン・アーサー  
ミュージアムホールにて  
1作品800円 「芸術の館友の会」会員500円  
2回券1,200円 (2回券は当日10:30まで販売)



第11回 KEN-Vi文化セミナー

11月3日(月・祝)「国際的芸術家としてのロダン」

パリ・国立ロダン美術館館長カトリヌ・シュヴィヨ氏に、  
国際的芸術家としてのロダンについて、多角的な視点  
からご講演いただきます。

講師:カトリヌ・シュヴィヨ氏(パリ国立ロダン美術館館長)  
ミュージアムホールにて 14:00 ~ 16:00(予定)  
申込不要 聴講無料(定員250名)

ミュージアムロード アート・ワークショップ

11月3日(月・祝)

ミュージアムロードのシンボルオブジェ「PEASE  
CRACKER」の作者である現代アート作家の椿昇  
さんを講師に、地元の中学生を対象としたアート・  
ワークショップを実施。  
講師: 椿昇(作家・京都造形芸術大学教授、  
家成俊勝(建築家・京都造形芸術大学准教授)  
アトリエ2にて 10:00 ~ 16:00(予定)

向井修二 シンボル・エクスポージョン(仮称)

11月9日(日)

記号群によるインスタレーションを手がけ、世界的に  
注目される作家 向井修二氏が、当館円形劇場を記  
号アートで埋めつくします。  
円形劇場にて 10:00 ~ 16:00

各主催者によるイベント

■ 木梨恵武展×20years

INSPIRATION — 瞬間の好奇心

10月8日(水)~11月9日(日)

ギャラリーにて 10:00 ~ 18:00  
※特別展開催中(10月15日~11月9日)の金・土曜日は20:00まで  
入場料:前売券/一般・大学生1,100円 中・高生500円  
当日券/一般・大学生1,300円 中・高生700円  
※20名以上の団体の方は当日、前売料金で入場できます。  
※小学生以下無料  
※障がい者手帳をお持ちの方は無料、介護者は有料  
※前売券販売は10月7日(火)まで

主催:産経新聞社、関西テレビ放送  
問合せ先:産経新聞社 TEL06-6633-9254

■ 第8回 予防医学セミナー

11月1日(土)

ミュージアムホールにて 13:30 ~ (13:00開場)  
入場料:無料 主催:(公財)先端医療振興財団  
問い合わせ先:078-304-6227

■ 第5回 21世紀関西女性絵画展

11月12日(水)~20日(木)

ギャラリーにて 10:00~17:00(20日は16:00まで)  
入場料:無料 主催:21世紀関西女性美術家連盟  
問合せ先:078-997-6511(森下方 久米)

■ 第38回 兵庫県高等学校総合文化祭

美術・工芸部門展

11月22日(土)~23日(日・祝)

ギャラリーにて  
22日 10:00~17:00 23日 10:00~15:30  
入場料:無料 主催:兵庫県、兵庫県教育委員会  
問合せ先:北須磨高等学校 078-792-7661(藤崎)

■ カラントロワVol.1

オペラ「ロジ・ファン・トゥッテ」~ハイライト上演~

11月24日(月・振休)

アトリエにて 14:30開演(14:00開場)  
入場料:前売券 2,000円 当日券 2,500円  
主催:カラントロワ  
問合せ先:090-3702-1848(清水)  
quavante-trois@hotmail.com

■ おやつ時間のアラスカフトラライブショー 8th

11月24日(月・振休)

ミュージアムホールにて 13:00~18:00  
入場料:前売券 2,000円 当日券 2,800円  
※中学生以下の子ども、70歳以上の方、障がい者手帳を  
お持ちの方は無料  
主催:NPO法人オーガニック・ライフ・コラボレーション  
問合せ先:078-451-2898 info@olc-net.com

■ 第13回障がい者公募作品展

ハートでアートこうべ2014

11月27日(木)~30日(日)

ギャラリーにて 10:00~17:00(30日は10:00~15:30)  
入場料:無料 主催:ハートでアートこうべ実行委員会  
問合せ先:神戸市中央区社会福祉協議会  
078-232-4411(内線333)

■ 竹中大工道具館30周年記念巡回展

「日中韓棟梁の技と心」展 記念講演会

「日中韓の棟梁 技を語る」

11月29日(土)

ミュージアムホールにて 11:00~17:30  
入場料:無料 主催:(公財)竹中大工道具館  
問合せ先:078-242-0216

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?  
当館内にて一時保育を実施!!

10月19日(日)、29日(水)、11月5日(水)、24日(月・振休)  
詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるーる」  
要予約 有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp  
TEL 090-3948-3719 / FAX 078-755-0973  
http://www.artm.pref.hyogo.jp/hoiku/index.html

10  
October

3 金	■ 閉ガイドツアー ■ 「くるみぼたんバッジをつくろう」 IN ひょうごミュージアムフェア2014 (ハーバーランド)	13:00 10:00
4 土	■ 閉ガイドツアー ■ 世界の音楽	13:00 14:00
5 日	■ 横山裕一さんのサイン会 ■ 神戸芸術工科大学大学院特別講義 (横山裕一氏) <b>申込終了</b> ■ 閉ガイドツアー	12:30 13:00 13:00
6 月	休館日	
8 水	■ 木製憲武展×20years INSPIRATION — 瞬間の好奇心 (～11月9日)	10:00
10 金	■ 閉ガイドツアー	13:00
11 土	■ 「美術館探検ツアー2014」 ■ KEN-VI名画サロン ■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ	10:30 / 13:00 / 15:00 13:00 14:00
12 日	■ 閉ガイドツアー	13:00
13 月祝	■ 県美亭ワゴンイン寄席	14:00
14 火	休館日	
15 水	だまし絵Ⅱ 開始	12/28まで
17 金★	■ 閉ガイドツアー	13:00
18 土★	■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ	13:00 14:00
19 日	一時保育 ■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー	10:30～15:30 11:00 13:00
20 月	休館日	
24 金★	■ 閉ガイドツアー	13:00
25 土★	■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ ■ 学芸員による解説会	13:00 14:00 16:00
26 日	■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー	11:00 13:00
27 月	休館日	
29 水	一時保育	10:30～15:30
31 金★	■ 閉ガイドツアー	13:00

県美プレミアム展 美術の中のかたち 手で見る造形 横山裕一展「これがそれだかたみよ」 鳥・獣・人・等々 新収蔵品を交えて

**11月22日(土)・23日(日・祝)は関西文化の日です。**

関西文化の日とは、関西が誇る豊かな文化にもっと気軽に接していただくために、11月の一定期間、関西の文化施設で、入館料(原則として常設展)無料で、ご利用いただける日です。当館では、11月22日・23日を関西文化の日とし、県美プレミアム展が無料になるほか、楽しいイベントが盛りだくさんです。

- ★ 夜間開館 10:00～20:00(入場は19:30まで)
- 特別展 ■ 県美プレミアム展 ■ ミュージアムコンサート ■ 舞台芸術 ■ シネマサロン
- こどもプログラム ■ 各主催者によるイベント
- 閉 ミュージアム・ボランティアによるイベント

11  
November

1 土★	■ 「トリック写真を撮りこしよう」 ■ 閉ガイドツアー ■ 第8回 予防医学セミナー	10:30 13:00 13:30
2 日	■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー ■ 県美亭ワゴンイン寄席	11:00 13:00 14:00
3 月祝	■ 第11回KEN-VI文化セミナー(パトリロダン美術館館長) ■ ミュージアムロード アート・ワークショップ ■ 文化の日に贈るクラシックコンサート	14:00 10:00 14:00
4 火	休館日	
5 水	一時保育	10:30～15:30
7 金★	■ 閉ガイドツアー	13:00
8 土★	■ 閉ガイドツアー ■ 学芸員による解説会	13:00 16:00
9 日	■ 美術の中のかたち 手で見る造形 横山裕一展「これがそれだかたみよ」 「鳥・獣・人・等々 新収蔵品を交えて」 終了 ■ 向井修二 シンボル・エクスポージョン(仮称) ■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ	10:00 11:00 13:00 14:00
10 月	休館日	
12 水	■ 第5回 21世紀関西女性絵画展(～20日)	10:00
14 金★	■ 特別展 およこ解説会 ■ 美術館の調べ	13:30 14:00
16 日	■ 閉解説会 ■ 記念講演会(北岡明佳氏)	11:00 14:00
17 月	休館日	
21 金★	■ 県美シネマクラシック	10:30 / 13:30
22 土★	■ 阪神・淡路大震災から20年 開始 ■ 第38回兵庫県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門展(～23日) ■ 「みんなのヴォルガノートル展」 ■ 閉ガイドツアー ■ 「くるみぼたんバッジ工場」 ■ 美術館の調べ	2015/3/8まで 10:00 10:00 13:00 13:30 14:00
23 日祝	■ 「みんなのヴォルガノートル展」 ■ 「くるみぼたんバッジ工場」 ■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ	10:00 10:30 11:00 13:00 14:00
24 月祝	一時保育 ■ おやつ時間のアラスカフトライブショー8th ■ カラントロフVol.1 オペラ	10:30～15:30 13:00 14:30
25 火	休館日	
27 木	■ ハートでアートこべ2014(～30日)	10:00
28 金★	■ 閉ガイドツアー ■ 竹中大道具館30周年記念巡回展 記念講演会	13:00 11:00
29 土★	■ 閉ガイドツアー ■ 美術館の調べ ■ 学芸員による解説会	13:00 14:00 16:00
30 日	■ 閉解説会 ■ 閉ガイドツアー	11:00 13:00

特別展 だまし絵Ⅱ 横山裕一展「これがそれだかたみよ」 鳥・獣・人・等々 新収蔵品を交えて

関西文化の日

**「県民モニター」を募集しています! (兵庫県)**

- \* 応募資格 県内在住または在勤・在学中で、パソコンを使用できる18歳以上の方(本県職員を除く)
- \* 活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答
- \* 県民モニター募集ページからご応募ください。  
URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- \* 問合せ先 兵庫県広聴室広聴係  
Tel 078-362-3021 e-mail [kocho@pref.hyogo.lg.jp](mailto:kocho@pref.hyogo.lg.jp)

アートとともだち!  
平成26年度  
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

**会員募集中!**



会員期間  
平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

開館時間: 10:00～18:00(入場は17:30まで)  
特別展開催中の金・土曜日は夜間開館 10:00～20:00(入場は19:30まで)  
休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)  
開館時間、各イベント、講演会講座などの日程は都合により変更する場合がございます。  
交通案内: 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分・JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分・阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分・JR三宮駅南から神戸市バス(29・101系統)・阪神バスにて約15分HAT神戸方面行き「県立美術館前」下車すぐ・地下駐車場 乗用車80台収容・有料  
\* ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。  
\* 団体バスでお越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします。

### こどもプログラム

**こどものイベント**

■ 県美プレミアム展関連「美術館探検ツアー2014」  
**10月11日(土) 10:30～15:30**  
★ 美術館のあんな所やこんな所、普段入れないところにもめぐりこまよ! こどもだけのミステリーツアーです。  
対象: 小学校3年生～中学生 30名(先着順)  
参加費: 200円(材料費、保険)  
申込み方法: 電話にて受付・先着順

■ だまし絵Ⅱ展関連「トリック写真を撮りこしよう」  
**11月1日(土) 10:30～15:30**  
対象: 小・中学生とその保護者(小3以上は、こどものみの参加も可)  
定員30名 持ち物: デジタルカメラ  
参加費: 500円程度(材料費、保険)  
申込み方法: 往復ハガキに、参加者全員の①氏名・ふりがな  
②学校名 ③学年(※保護者の方は「保護者」とお書きください)  
④住所 ⑤保護者のお名前と日中連絡のつく電話番号を明記し、下記宛てにお申込みください。  
宛先: 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 兵庫県立美術館「だまし絵Ⅱ展こどものイベント」係  
締切: 10月21日(火) 必着  
※応募者多数の場合は抽選し、結果を返信ハガキでお知らせします。定員に達しない場合は、引き続き電話で受け付けますので、お問合せください。

■ 関西文化の日関連「みんなのヴォルガノートル展」  
**11月22日(土) 10:00～18:00 23日(日・祝) 10:00～16:00**  
★ 「夏休みスペシャル2014」でみんなに作ってもらった「ヴォルガノートル」(※アーティスト河合晋平さんの作品「存在物」のひとつ)。河合さんが手を加えて完成してくれた作品を美術館の中で紹介します。

■ 関西文化の日関連「くるみぼたんバッジ工場」  
**11月22日(土) 13:30～16:00 23日(日・祝) 10:30～16:00**  
申込不要 15:30まで受付(先着順、材料がなくなり次第終了)  
参加費: 100円

**およこ解説会**  
■ だまし絵Ⅱ展「およこ解説会」  
**11月15日(土) 13:30～14:00**  
※詳細は表紙をご覧ください。

**特別編**「ひょうごミュージアムフェア2014」(10/4～5)に出展します。  
■ 「くるみぼたんバッジをつくろう IN ひょうごミュージアムフェア2014」  
**10月4日(土) 10:00～16:00(受付は15:30まで)**  
★ 兵庫県内のミュージアムの魅力を発信するイベントです。兵庫県立美術館のコーナーで、くるみぼたんバッジを作ろう! 立ち寄りのイベントなので受付時間内に遊びに来てね。申込不要、参加費無料  
場所: 神戸ハーバーランド スペースシアター(センタービル地下1階)

申込み・問合せ先: 078-262-0908 こどもプログラム係



〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号  
Tel 078-262-0901(代表)  
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>  
発行: 平成26年(2014年)10月



**兵庫県立美術館**  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
26 数 © 2-016A4